

You & Me ありがとうの言葉でつなぐ たまゆら終活応援レポート

第039号 平成29年2月1日

急増する高齢者のネットショッピング

総務省の統計「平成26年全国消費実態調査」によると、世帯におけるインターネットを通じた財（商品）やサービスの購入（以下「ネットショッピング」という。）が急速に増えてきています。

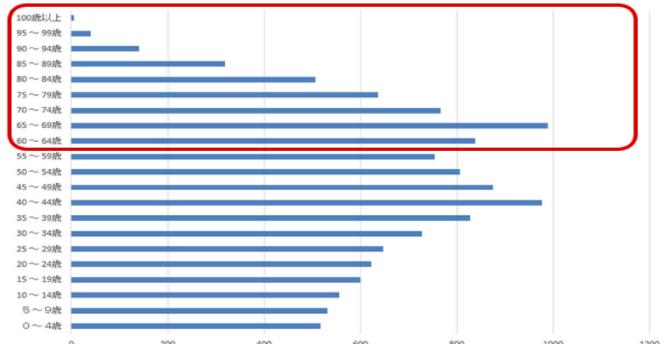
調査によると、ネットショッピングを利用した世帯の割合は年々上昇していて、平成27年は平成14年の約5.2倍で、世帯主の年齢階級別には、ネットショッピングを利用した支出総額は、50歳代が最も多く、ネットショッピングを利用した年間支出額は40万8千円であったといいます。支出の内訳をみると「旅行関係費」が21.8%で最も高かった。

中でも「航空運賃（航空券の購入）」は4割以上がネットショッピングで購入している。都道府県別でみると神奈川県が最も高く、次に埼玉県、東京都などと続いている。

◆また、ネットショッピングの利用世帯主の年齢階級別に見ると、50歳代が155,916円と最も多く、次いで40歳代が146,064円、60歳未満では15万円前

後となっています。また、60歳以上の高齢層においては88,392円、70歳以上が43,404円となっています。

また、高齢者世帯がネットショッピングで購入した商品は医薬品・健康食品が1位を占め、次いで保険商品、贈答品、食料となっている。



赤枠内は60歳以上の高齢者です。この市場の人たちが、どうしたらネットショッピングで購入するように仕向けるかが売り手側の巧みなテクニックとなって競い合っているのが現状です。

29年1月の終活応援セミナー 活動報告

■ たまゆら資産形成塾

◆講師 富永てつ也氏（富永てつ也税理士事務所 税理士）

ズバリ！いま！元・国税庁特別調査官が見た！
争族とならない為の…相続対策の失敗事例と成功事例
——マイナス金利・マイナンバー制で相続対策はこうなる——



平成28年から始まったマイナンバー制による確定申告ですが、いよいよ29年3月の申告にはマイナンバーの記述が必要になります。

確定申告書に記入するマイナンバーがどのように管理され関連づけられるのかを知っていることは、元国税庁特別調査官の多くの実践経験から見てきた相続対策の失敗事例に重要な意味を持つのです。

また、人生100歳（センテナリアン）時代に突入した現代社会において、誰もが考えなければならない最大の課題は『4人に一人が認知症』を発症すること。

そして、100歳まで生きるための生活費として年間300万円もの生きるために生活費をどのように捻出するのか、預貯金の管理、不動産資産の有効活用、生命保険契約の見直し、生前贈与の適切な活用法、養子縁組など、一刻も早く着手されていなければ、間に合わないかも知れません。セミナー修了後には事前申し込みにより『個別相談会』を開催しております、皆様よりご好評をいただいております。



たまゆら茶話会 今さら聞けない！スマホ活用術(1/12 1/26)

株式会社DA・代表 富澤竹三郎氏

スマホを所有していない方の参加も大歓迎。LINEにマイミュージックを搭載したり、新たなアプリのインストールで、ワクワクするような未知の体験を楽しんでいました。



たまゆら茶話会 輝いて生きる！健康美メイク (1/14 1/17)

一般社団法人日本ビジュアル支援協会 理事 佐藤ケイ先生

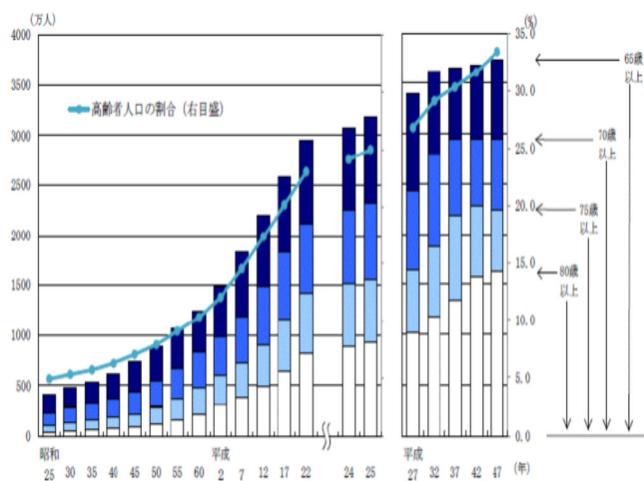
健康メイクで7歳も若返った！と瞳を輝かせて講座を終え、肌の健康と美しさを保つには厚塗りを止めました！と「ナチュラル・セルフ」メイク法にご満悦の受講者様の笑顔は特に輝いて美しい！



総人口の27.3%が高齢者 3461万人の高齢者人口は過去最高

平成27年9月20日に発表された、総務省統計局統計・トピックスNo.90『統計からみた我が国の高齢者(65歳以上)』からのデータの一部を抜粋してみました。

図1 高齢者人口及び割合の推移



資料：昭和25年～平成22年は「国勢調査」、平成24年及び25年は「人口推計」

平成27年以降は「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」出生(中位)死亡(中位)推計(国立社会保障・人口問題研究所)から作成

注) 平成24年及び25年は9月15日現在、その他の年は10月1日現在

65歳以上の高齢者の人口は3461万人(平成28年9月15日現在統計)で、高齢者の総人口に占める割合は27.3%となっています。

また、前年の高齢者人口は3384万人で総人口に占める割合は26.7%でしたので、73万人(0.6%)の増加となっています。

高齢者の男女別では…、

男性が1499万人(男性人口の24.3%)で、

女性は1962万人(女性人口の30.1%)と女性の方が男性より463万人も多くなっています。

つまり、

男性高齢者が24%であるのに対して

女性高齢者は30%を超えていたのが現実です。

日常生活上介護が必要となったときの受けたい場所は?

介護を受けたい場所は「自宅」と回答した人は男性が42.2%、女性が30.2%で、男性の方が多いことが分かります。

また、最期を迎える場所は「自宅」と回答した人は男女とも半数を超えていました。

もしも、治る見込みがない病気になった場合に、どこで最期を迎えるかについての問い合わせに対しては、「自宅」と回答した人は54.6%で最も多く、次に「病院などの医療施設」と回答した人が27.7%となっています。

出典：28年度高齢者白書

働く高齢者人口は730万人と過去最多

年金の支給年齢が見直されると気になるのが高齢者の就労状況です。

高齢者の就業者数は、12年連続で増加していて、730万人と過去最多の状況にあります。

また、就業者総数に占める高齢者の割合は、男性で30.3%、女性が15.0%とこれも過去最高に推移しています。65～69歳に絞り込んだ就業率は、男性が52.2%、女性が31.6%と、何れも前年よりも高くなっています。

また、日本の高齢者の就業率を欧米諸国と比較した『平成27年の・高齢者の就業率の国際比較』のデータによると

- ・日本……21.7%
- ・アメリカ…18.2%
- ・カナダ……12.8%
- ・イギリス…10.1%
- ・ドイツ……6.1%
- ・イタリア……3.8%
- ・フランス……2.6%

高齢者の人口移動について(日本人移動者)

首都圏での高齢者の移動についての統計データもあります。

東京(▲5,423人)や大阪府(▲1,101人)などでは転出高齢者が多く、転出超過傾向にあります。

埼玉県(+2,056人)や、千葉県(+2,040人)、神奈川県(+1,121人)が転入超過になっています。

移動する高齢者は全国で11万1219人で、男女別では、都道府県間の移動率について男性では65～69歳と90歳以上に多くいる傾向ですが、女性では80歳以上で高い傾向にあります。

65～69歳の男性の移動は、就労による勤務先に関わる移動が考えられますが、女性の80歳、85歳以上の移動は、就労によるものよりも家族関係における同居または別居などの要因による移動が関係しているものと推察できます。

三世代同居・近居の環境の整備について

家族の支え合いにより子育てしやすい環境を整備するため三世代同居・近居の環境を整備するため、三世代同居に向けた住宅建設・UR賃貸住宅を活用した親子の近居等の支援が気になる。

子供が小学校に入学するまでの間、祖父母が育児や家事の手助けをすることが望ましいと78.7%('とてもそう思う」「ややそう思う'の合計)が回答している。

また、31.8%が祖父母との近居を理想とし、20.6%が祖父母との同居を理想と回答している。

出典：平成28年版 少子化社会対策白書

認知症予防・新書 No.38

特定非営利活動法人 認知症介入指導協会

代表理事 清輔喜美男

<http://www.ninchisho-yobo.jp>

～高齢運転者規制強化、認知症医 足りぬ～

—朝日新聞—

高齢ドライバーによる交通事故が問題となる中、75歳以上への「認知機能検査」を強化する改正道路交通法が3月から施行される。

現在の道交法は、75歳以上の人に対し、3年に一度の免許更新時に認知機能検査を義務づけている。記憶力と判断力が低いと、道路の逆走や信号無視といった交通違反をした場合に医師の診断を受けなければならない。

認知症と診断されれば、免許は停止あるいは取り消しになる。改正法では違反がなくても医師の診断を受けなければならない。

免許更新時だけでなく、道路の逆走や信号無視などの違反をするたびに臨時の検査を受けることが義務づけられる。大幅な規制強化といえる内容だ。

神奈川県は年間で約3千人が医師の診察を受ける

ことになると予想する。ところが、主な担い手となる認知症の専門医は県内に24人だけ。

県警は県医師会に専門医の増員を働きかけるが、「1人当たりの診療時間が長い割りに収益は少なく、興味を持ってくれる医師は少ない。大幅には増えない」と日本医科大学武藏小杉病院認知症センター(川崎市中原区) 北村伸部長は話す。さらに診断にも難しさがある。

認知症は、加齢と気分の浮き沈みなどで一時的に認知能力が低下する「軽度認知障害」との境界が明確ではない。診断するには家族から普段の様子を綿密に聞き取った上で、総合的な判断が求められる。

また認知機能検査ではペーパーテストで主に記憶力を測るが、最も患者が多い「アルツハイマー型」では初期から記憶障害が現れるものの、「前頭側頭型」認知症では、当初は記憶障害が現れにくい。

北村部長によると、「検査で満点近くとる認知症患者もいる」といい、「軽度ではまだ運転に自信のある人も多く、生活に車が必要な人から免許を奪うことになれば、トラブルになる可能性がある」と懸念する。(朝日新聞12月24日朝刊より要約)

看取り士日記より…No.35 ～慈愛に包まれて～

なずなの花の可憐さに、捧げる愛を教えられる季節。

看取り士養成講座も終わり、ほっとした私に夜遅く1本の電話。

「母が……」

かねてからご相談中の娘さんからだった。

「直ぐに行きますね」と言うが、「約束の27日に来て下さい。そして柴田さんが来るまで母が待つように祈りをお願いします」とのこと。娘さんが言われたとおりに一晩中祈る。

朝の光がまぶしい。親子の愛は全てに勝ると教えられた私。輝く朝を迎えた事に感謝、感動したその夜に「母が旅立ちました。でも看取り士の柴田さんに来て欲しい」そんなご連絡をいただく。

旅立たれて13時間というお母様のご自宅にうかがう。お母様の慈愛がお部屋中があふれている。ドライアイスをどけ、美しいお母様の頬に私の手を触れる。しばらくするとあたたかくなり、私の心が満たされ、私の身体が熱くなる。そしてお母様の肩に、腕に、手に触れる。私の手に娘さんの手を重ねながら触れ続ける。

突然、娘さんは腹ばいになり、しっかりとお母様を抱き抱え「ありがとう。ありがとう」と、その目



日本看取り士会 会長
柴田久美子さん

からは涙があふれる。穏やかに、お母様の魂のエネルギーを娘さんは受け取られた。これこそがグリーフケアと私は感じている。

以前、離島暮らしの時、人は臨終の後7日間はその身体に魂が戻ると言われ、7日間お身体がそのままであったことを思い出す。

ノートルダム清心女子大学の保江邦夫先生が、先日出版された著書『神と人をつなぐ宇宙の大法則』の中でこう述べられていた。

「看取り士は自我を取ってあげて、靈魂がさまよわずにすむ、お手伝いをしているような気がします」

お母様を安らぎの世界に送られ、娘さんもまた、お母様の命のエネルギーを受け取られる。こんな尊い場面にいさせていただける幸せを噛み締めている。

人間って素晴らしい。生かされていることの喜び、歓喜を感じさせていただける旅立ちという尊い場面。私を命懸けで導いて下さる方々に感謝 合掌

【お問い合わせ先】

一般社団法人日本看取り士会
一般社団法人 在宅ホスピス なごみの里
〒701-1145 岡山市北区横井上1609-2-107
TEL 086-728-5772 FAX 086-239-3992
Twitter: @ShibataKumiko
<http://mitorishi.jp/>
<http://nagominosato.org/>

No.47

『第4回 たまゆら資産形成塾』

第1部 100歳時代に笑顔相続を

スムーズに進めるために…。

『終活応援ノートの活用と効果』(実用新案取得済み)

第2部 元・国税庁 特別国税調査官が見た！ 相続の失敗事例と成功事例！

◆講師：一般社団法人 日本終活専門家サポート協会・たまゆら
代表理事 **細野 孟士 氏**

◆講師：一般社団法人 相続アドバイス俱楽部 主宰
JICA一般社団法人 相続診断協会パートナー
富永 敬也 氏

◆日時：平成29年2月22日(水曜日)
午後13時30分～17時30分

◆会場：第2ニシムラビル 6階 会議室
(港区新橋2-3-11)

◆会費：**無料**

※講演後に無料「個別」相談会を開催いたします。
(20:00～21:00)

No.48

『第5回 たまゆら資産形成塾』

元・国税庁 特別国税調査官が見た！
相続の失敗事例と成功事例！

◆講師：一般社団法人 相続アドバイス俱楽部 主宰
JICA一般社団法人 相続診断協会パートナー
富永 敬也 氏



◆日時：平成29年3月10日(金曜日)
午後13時30分～15時30分

◆会場：積水ハウス株式会社
シャーメゾンステーション青山
(渋谷区神宮前5-53-7)
TBSハウジング渋谷 東京ホームズコレクション内
積水ハウス展示場

◆会費：**無料**

※セミナー終了後、ご希望の方には、同日開催中の
「シャーメゾンフェスタ 賃貸住宅実例見学会 ベレオ奥沢会場」
をお車でご案内いたします(15:30～17:00予定)

No.49

『第6回 たまゆら資産形成塾』

元・国税庁 特別国税調査官が見た！
争続事例とマル秘対策！(第4弾)

◆講師：一般社団法人 相続アドバイス俱楽部 主宰
JICA一般社団法人 相続診断協会パートナー
富永 敬也 氏

◆日時：平成29年3月30日(木曜日)
午後13時30分～16時30分

◆会場：文京区民センター 3階 3-C会議室
(文京区本郷4-15-14)

◆会費：**無料**

たまゆら・茶話会(会場：たまゆらサロン)

平成29年3月15日(水)、3月19日(日) PM2時～4時

◆健康メイク講習会……(定員5名)

◆講師：佐藤ケイ氏(シニアメイクプロデューサー)

◆会場：たまゆらサロン(文京区本郷1-35-12 5階)

◆参加費：**3000円～(たまゆら限定価格)**

(鏡、メイク用品は各自ご持参)



- NHK「ためしてガッテン」に出演。
「化粧の法則」制作協力及び出演。<7才若返る
体験を…>
- 隠す文化のメイク法を脱し、
「見せる・魅せる」メイクです。
これまでのメイクの常識を覆す、
「ポイント・ナチュラル・セルフ」の体験を！

カウンセリング・サロン『たまゆら』

無 料

- ・複雑な相続のご相談に
 - ・高齢者施設の入居相談
 - ・ご家族の認知症予防のご相談
 - ・不動産トラブルのご相談
 - ・事業承継・継続のご相談に…
 - ・専門家の勉強会・研究会の拠点に
- 皆様のご利用をお待ちしております！



リラックスしてお話しいただけます